

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年11月17日(2016.11.17)

【公表番号】特表2016-506914(P2016-506914A)

【公表日】平成28年3月7日(2016.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-014

【出願番号】特願2015-553175(P2015-553175)

【国際特許分類】

C 0 7 K	14/71	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/08	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	15/00	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	14/71	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 P	19/08	
C 1 2 N	15/00	A
C 1 2 N	15/00	Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月26日(2016.9.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

骨格成長遅延障害の予防または処置のための、単離された可溶性線維芽細胞増殖因子受容体3(s F G F R 3)ポリペプチドまたはそのフラグメントおよび薬学的に許容される担体を含む医薬組成物であって、該単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントが、配列番号1のアミノ酸配列と少なくとも約85%のアミノ酸配列同一性を有するF G F R 3の細胞外領域の少なくとも300の連続するアミノ酸を含む、医薬組成物。

【請求項2】

骨格成長遅延障害が、特発性発育遅延障害である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項3】

骨格成長遅延障害が、F G F R 3関連骨系統疾患である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項4】

F G F R 3関連骨系統疾患が、タナトフォリック骨異形成症I型、タナトフォリック骨異形成症II型、発育遅延および黒色表皮症を伴う重度の軟骨無形成症、軟骨低形成症、軟骨無形成症および頭蓋骨縫合早期癒合症からなる群より選択される、請求項3に記載の医薬組成物。

【請求項5】

F G F R 3関連骨系統疾患が軟骨無形成症である、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項6】

頭蓋骨縫合早期癒合症が、ミュエンク症候群(Muenke syndrome)および黒色表皮症を

伴うクルーゾン症候群からなる群より選択される、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項7】

F G F R 3 関連骨系統疾患が、対象における構成的に活性化されたF G F R 3変異体の発現に起因する、請求項3～6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項8】

構成的に活性化されたF G F R 3変異体が、配列番号1のアミノ酸配列の380位のグリシン残基のアルギニン残基でのアミノ酸置換(G 380 R)を含む、請求項7に記載の医薬組成物。

【請求項9】

単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントが、配列番号1のアミノ酸配列と少なくとも約90%のアミノ酸配列同一性を有するアミノ酸配列を含む、請求項1～8のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項10】

単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントが、配列番号1のアミノ酸配列と少なくとも約95%のアミノ酸配列同一性を有するアミノ酸配列を含む、請求項9に記載の医薬組成物。

【請求項11】

単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントが、配列番号1のアミノ酸配列を含む、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項12】

単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントが、配列番号1のアミノ酸配列から構成される、請求項10に記載の医薬組成物。

【請求項13】

単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントが、配列番号2の核酸配列の全てまたは一部を含む核酸配列によりコードされる、請求項1～12のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項14】

必要とする対象に、1日当たり体重1kg当たり、約0.0002mgから約20mgの単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントを投与するための、請求項1～13のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項15】

必要とする対象に、1日当たり体重1kg当たり、約0.001mgから約7mgの単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントを投与するための、請求項14に記載の医薬組成物。

【請求項16】

単離されたs F G F R 3ポリペプチドまたはそのフラグメントが、異種ポリペプチドをさらに含む、請求項1～15のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項17】

異種ポリペプチドがイムノアドヘシンである、請求項16に記載の医薬組成物。

【請求項18】

異種ポリペプチドがFc領域を含む、請求項16に記載の医薬組成物。

【請求項19】

Fc領域が、IgG-1、IgG-2およびIgG-3からなる群より選択される免疫グロブリンの定常ドメインである、請求項18に記載の医薬組成物。

【請求項20】

必要とする対象に、皮下、局所、経口、鼻腔内、眼内、静脈内または筋肉内投与される、請求項1～19のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項21】

必要とする対象に皮下投与される、請求項20に記載の医薬組成物。

【請求項22】

ヒトに投与するための、請求項 1 ~ 2 1 のいずれか一項に記載の医薬組成物。